

3月20日(水・祝日)オンライン開催

## NACS 西日本支部主催公開学習会

# 「混迷する世界情勢と日本の今後 ～消費者としても考えよう～」

今も、ロシアによるウクライナ侵攻、パレスチナ自治区に対するイスラエル軍の報復による武力衝突など、世界的に社会情勢を揺るがす状況が続いています。私たち消費者も、消費社会の原点として学んでいく必要があると考えます。こうした情勢下で、将来に向けてどのような視点を持つことが必要か、現場での取材経験豊富な講師よりご講演をいただく機会を得ることができました。報道では伝わらない貴重なお話です、奮ってご参加ください。



### 講師 石合 力氏 プロフィール

1964年大阪市生まれ。88年、朝日新聞社入社。大阪社会部などを経て、主に国際報道で活動。特派員としてワシントン、中東、欧州で勤務。中東アフリカ総局長としてアラブの春、シリア内戦、パレスチナなどを取材。国際報道部長、ヨーロッパ総局長、編集局長補佐などを経て、2022年4月より編集委員。クラシック音楽の評論活動も。著書に「響きをみがく—音響設計家 豊田泰久の仕事」、「戦場記者 危険地取材サバイバル秘話」、共著に「核兵器廃絶への道」など。同志社大学客員教授。

## Globalization

日時:3月20日(水・祝日) 14:00~16:00

講師:朝日新聞編集委員 石合 力氏

賛助会員・一般の方



受講方法:オンライン(Zoom)

定員:200名(無料) どなたでもご参加いただけます。

申込締切:3月15日(金)

NACS 会員の方



問い合わせ先:NACS 西日本支部 基礎学習分科会 番田

メールアドレス:west-kisogaku1@nacs.or.jp